



# 大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2 階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：石田 英世 幹事：高野 祐二
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2025年1月22日(水)  
第26巻 第26号

通巻第1100号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



## 本日の例会

点 鐘 会長 石田 英世  
ソング 手に手つないで  
会長挨拶 会長 石田 英世  
幹事報告 幹事 高野 祐二  
プログラム

卓話 米山奨学生 金 炫佑 様

## ニコニコBOX

諏訪 武士 様 (大多喜RC)

清宮 建治 会員

お誕生日を祝って頂きありがとうございました。

大越 将司 会員

日曜日、子ども食堂無事終了しました。ありがとうございました。

例会日	1月15日	12月18日
会員数	29	29
出席	17	17
欠席	12	12
M U	0	0
免除	4	5
出席率	72%	76%

## 会長挨拶

石田 英世 会長



みなさん、こんにちは。

今週もロータリーの友より紹介いたします。

【SPEECH】伝統技法と職業奉仕の心

昨年第2500地区 第2分区IM講演の要旨です。

講演者小川三夫さんは(株)鶴工社 総棟梁で、いわゆる宮大工です。

この小川さん、修学旅行で行った法隆寺を見て五重塔を造る仕事がしたくなったそうです。しかし、栃木県で父親が銀行員の家庭に育ち、大工のダの字も知らない高校生には何の伝手もありません。

それでも何とか法隆寺大工の西岡常一棟梁にたどりつき、弟子入りを願いましたが断られてしまいます。小川さんはそれでも諦めません。大工道具を使えるようにと仏壇作りの修行をしながら西岡棟梁との連絡を保ち、丸3年後ついに弟子入りを果たしました。西岡棟梁は昔の人の典型で「工は伝授せず、見て習え」ということで、棟梁のそばを離れず、ひたすら刃物を研いで、一人前の宮大工になるには20年かかるといわれているのに、その半分10年で独り立ちできるまでに成長したそうです。

その後、「食えない宮大工を食えるようにする」といって(株)鶴工社を設立し、弟子を育て、日本各地で活躍していらっしゃいます。紹介したい話はまだまだいっぱいありますが、これ以上進むと卓話になってしまいますので、「ロータリーの友」をご一読いただきますようお願いして、この辺で終わらせていただきます。

2025年1/9(木)～1/16(木)

スリランカ食糧支援視察

写真提供：高山義則会員



① 1月22日(水) → 通常例会点鐘 **12:30**  
卓話者 米山奨学生 金 炫佑 (キムヒョンウ) 様

☆ 1月24日(金) → 会長幹事会 18:00  
会 場: 九十九里ヴィラそとぼう  
出席者: 石田会長、高野幹事

☆ 1月25日(土) → 補助金管理セミナー  
会 場: TKP ガーデンシティ千葉  
出席者: 石田会長

② 1月29日(水) → 通常例会点鐘 **12:30**  
卓話者 昔話を語り継ぐ会 安川貞子様

< 2月予定 例会・理事会 >

① 2月5日(水) → 通常例会点鐘 **12:30**  
理事会中部 CC **11:45**  
例会案内  
1. 奨学金授与式 シャンシャン 様  
2. 2月誕生日祝い 坂本元美会員  
3. 理事会報告

② 2月12日(水) → 地区大会振替休会

☆ 2月16日(日) → 東金ビューRC  
25周年記念式典  
会 場: サンライズ九十九里  
会 費: 5,000円  
出席者: 石田会長、高野幹事

③ 2月19日(水) → IM 振替休会

☆ 2月20日(木) → IM  
会 場: ホテルマイステイズプレミア成田  
出席者: (敬称略) 石田、星野、小高  
齊藤(敏)、齊藤(幸)、佐藤、清宮(満)  
高山、吉原、山岸

☆ 2月22日(土) → 地区行動計画推進リーダーセミナー  
会 場: 一般社団法人千葉県教育会館 203号室  
出席者: 高野幹事、吉原会長エレクト

④ 2月26日(水) → 通常例会点鐘 **12:30**  
卓話者 高中様

最新ロータリーレート

2025年1月 1ドル=157円  
< 過去ロータリーレート推移 >

ロータリーレート

2023年6月	140円
2023年5月	136円
2023年4月	133円
2023年3月	136円
2023年2月	130円
2023年1月	132円
2022年12月	138円
2022年11月	148円
2022年10月	145円
2022年9月	139円
2022年8月	133円
2022年7月	136円

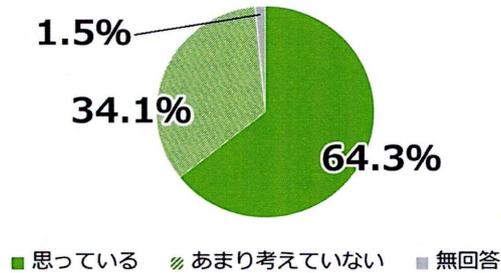


寄付白書によれば、日本人の 44.1%が金銭による寄付を行っている。会費として支出した人が 26.4%、ふるさと納税を行った人が 14.6%だった。日本人の寄付額平均値は 3万 7657円。これを年代別で見ると、年代が上がるごとに比率が高くなる傾向にある。

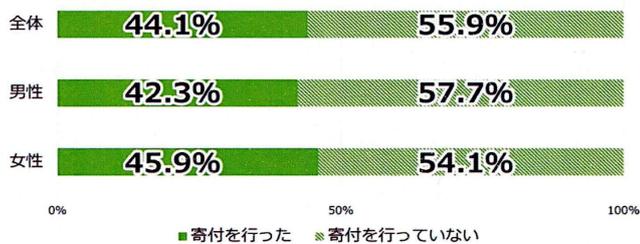
確定申告の寄付控除の適応者割合は年々上昇している。2019年分が 14.3%だったのが、2023年分では 23.5%まで伸びている。4人に1人は寄付する計算だ。申告者の人数だと 2023年分は 547万人に上る。

	2009	2010	2011	2012	2014	2016	2020
個人寄付総額	5,455億円	4,874億円	1兆182億円	6,931億円	7,409億円	7,756億円	1兆2,126億円
寄付者数 / 寄付者率	3,766万人 / 34.0%	3,733万人 / 33.7%	7,026万人 / 68.6%	4,759万人 / 46.7%	4,410万人 / 43.6%	4,571万人 / 45.4%	4,352万人 / 44.1%

あなたは日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか？



性別 寄付者率



- 日本の個人寄付推計総額は約 1兆 2,000 億円と 10年前の 2.5 倍(※ふるさと納税を含む)
- 日本人の約 4.5 割は何らかの寄付を行っている
- 6 割の日本人が社会への貢献意識を持ち、コロナ禍を経て助け合いの認識が高まる
- 遺贈寄付への関心は 4 割超、遺贈寄付総額は倍増
- 最大、寄付額の 50%が還付される、寄付を後押しする税制
- 富裕層向けのフィランソロピーサービスが立上がる
- 世界の ESG 投資規模は、投資総額の 3 割を超え、日本のインパクト投資も 1.3 兆円で世界的に加速
- NPO 向けサービスは 300 以上となり、NPO をサポートする事業領域が形成されてきている。
- 日本での SDGs 認知状況は 7 年で 12%から 76%へと増加
- 最新の寄付関連ニュース (コロナ禍で若者の寄付が相対的に増加、被害者救済新法案で NPO の寄付規制に懸念、社会福祉士カリキュラムにファンドレイジングに組み込まれる等